

徐々に増加しつつある外国人労働者が作業環境に早く慣れ親しめるように、現場安全通路入口に各国の言葉で挨拶を掲示し、リラックスできるような環境づくりを進めている。また各所で掲示している看板も、複数言語で表示することで危険個所および注意喚起の「見える化」を図っている。



各国の挨拶掲示状況



多言語看板による危険の見える化